

卒業必修		保育士必修		幼稚園教諭必修		選択	
授業科目名： 生涯スポーツ・レクリ エーションⅡ ナンバリング：1017		教員の免許状／保育士資格 取得のための選択科目		単位数：1単位 (半期) 実技		担当教員名：柿沼耕一 担当形態：単独	
科目/系列		/教養科目					
施行規則で定める科目区分 又は事項等/教科目		/体育					
授業の到達目標及びビテーマ 1. 様々な種目を体験し、ルールを理解することができる。 2. スポーツを通して楽しさや課題の発見を仲間とともに取り組むことができる。 3. 新しいスポーツへの体験を通して、自分だけでなく人に指導する際の能力（伝え方や段階的指導方法）を学習することができる。							
授業の概要 健康の維持・増進とスポーツの関連性を学ぶと共に、競技スポーツとして親しまれている以外のスポーツについてもチャレンジし、取り組んでいく。また、本授業を通して、周りと協力することやコミュニケーションをとることの重要性を身に付け、生涯スポーツ・レクリエーションスポーツとは何か、について考えていく。							
授業計画 第1回：オリエンテーション、アイスブレイク 第2回：フィットネストレーニング（エアロビックダンス） 第3回：ハンドボール 基礎 第4回：ハンドボール 応用 第5回：タグラグビー 基礎 第6回：タグラグビー 応用 第7回：テニス 基礎1) 第8回：テニス 基礎2) 第9回：テニス 応用 第10回：ドッジビー 基礎 第11回：ドッジビー 応用 第12回：バドミントン 応用 第13回：バレーボール 応用 第14回：ユニホッケー 基礎 第15回：ユニホッケー 応用 定期試験：レポート				授業時間外の学習 ・フィットネストレーニングの種類と代表的なトレーニングメニューについて学んでおく（1時間） ・エアロビクスとは何か；また、基本のステップについて学んでおく（1時間） ・ハンドボール、タグラグビー、テニス（軟式）のルールとゲーム展開について学んでおく（各1時間） ・ニューススポーツの一つであるユニホッケーやドッジビーのルールおよびゲーム展開について学んでおく（各1時間）			
授業の方法 講義（教室）ならびに体育館での実技、グループ対戦							
テキスト なし（必要な資料は適宜配布する）							
参考書・参考資料等 授業内で適宜紹介する							
学生に対する評価 授業参画度（10%）、授業内での小レポートの提出（30%）、期末レポート（60%）の総合評価とする。							
履修上の注意 運動着と運動シューズ（内履きスニーカー）を持参・着用の上、参加すること							
実務経験の有無		無		実務経験			
実務経験を活かした教育内容							